

令和8年1月31日

総務大臣 殿

広島県三原市宮沖五丁目8番15号
株式会社FMみはら
代表取締役 後藤 和之

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

- ・ 番組審議会議事録（第43回、令和8年1月22日開催）

《別紙》

1. 開催年月日 令和8年1月22日

2. 開催場所 ビストロ Sobo

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員数 4名

4. 議題

- ・局からの近況報告
- ・番組審議について

5 議事の概要

6 審議内容

(1) 開会宣言

放送事業者からの開会宣言

(2) 局からの報告

FMみはら クリスマス企画

『シング！シング！シング！クリスマスに歌を届けよう』について

事務局より以下の通り報告があった。

事務局「FMみはらでは、地域の子どもたちの歌声を三原市民に届けるクリスマス企画「シング！シング！シング！～クリスマスに歌を届けよう～」を2025年12月15日～12月25日の間で実施した。本企画は、市内の小・中・高等学校・大学生の皆さんに、クリスマスや冬をテーマにした歌、または練習されてきた曲を録音してお送りいただき、『みはらサンセットレディオ』で放送した。三原市内すべての学校にお声掛けし、応募があった学校に参加頂いた。

昨年までは、子どもたちや音楽経験者も含め、一般の方からも参加を募り実施していたが、参加者によって経験値の幅が大きく、日によって印象が違ふ放送になっていた。その為、今年は子供たちに絞って実施した。」

A 氏「送ってもらった音源を流したのか。」

事務局「学校から音源を送って頂いた。録音機材がないケースも想定し、社内での録音提案を併せて案内したが、今回、使用する学校はなかった。」

事務局2「計画の初め、教育委員会学校教育課長へご相談し、各学校の校長先生と音楽教諭様宛に企画書を書面で送らせて頂いた。」

B 氏「参加校の参加経緯については。」

事務局2「田野浦小学校と三原高校器楽部は、書面を見て連絡があった。第四中学校は、別件で訪問した際にお声掛けして、参加頂いた。」

事務局「シンちゃんファミリーは、総合技術高校の生徒である。また、児童館ラフ
ラフで活動中の県立広島大学の学生にも出演頂いた。」

B 氏「各学校の紹介は行ったのか。」

事務局2「録音データを流す前に行った。」

C 氏「アルコバレーノ合唱団との繋がりがあったのか。」

事務局2「別件でゲスト出演頂いたことがあり、その時にお声掛けした。」

第一号議案「番組審議」

番組名：金曜日どンドン300回記念拡大版

出演：奥田若奈、田中裕士、中野辰悟、くまちゃん、藤原希（当日のみ）

事務局「毎週金曜日に放送中の番組『金曜日どンドン』。この番組の放送回数が
300回に到達したので、1時間番組であるが、2時間拡大版を放送した。
普段はスポンサーが付いていない自社制作番組であるが、この回は『株式
会社MCAT』にスポンサーについて頂いた。番組内では、MCAT社員にもゲス
ト出演頂き、MCAT大感謝祭やMCATの歴史、現在の事業内容などのお話を
伺った。また、番組初期にパーソナリティを務めていた藤原希が特別出演
した。皆さんに聴いて頂いたのは、『三景園もみじまつり』の様子を中野
辰悟がレポートした部分である。通常放送時、番組内でレポートすることは多
くない。皆様のご意見を伺いたい。」

砂 田「普段の『金曜日どンドン』の番組内容について教えてほしい。」

事務局「基本的には、中国新聞から三原関連の記事をピックアップして発信した
り、三原市内の週末イベント情報を発信している。『イントロどンドン』
というイントロクイズを番組冒頭で行い、答えを募集するコーナーもあ
る。」

事務局2「夕方の生放送番組ではフォロー仕切れない週末イベント情報を発信してい
る。」

座 長「イントロクイズやプレゼント企画、レポートなど内容が盛りだくさんの
為、話がまとまっていなかったように感じた。」

事務局「スポンサーもつき、特別版として放送した為、普段より放送内容が多
く、落ち着きのない印象になった。」

C 氏「レポートに関しては、問題なかった。」

A 氏「和気あいあいとしていい雰囲気だった。」

B 氏「レポートに行かれた中野辰悟さんは、問題なかった。」

座 長「インタビューに答えた五日市の方には、お待ちしておりますのか。」

事務局「事前にお声掛けし、5分ほどお待ち頂いた。」

座 長「もみじまつりの内容はよく伝わった。MCATのインタビューも歴史や現在の
事業内容についてよく分かった」

C 氏「300回続けることは素晴らしい事である。」

A 氏「7年続けることは大変である。」

第二号議案「ご要望について」

B 氏「生放送の取材は多くないのか」

事務局2「現在は、パーソナリティが事前取材に行き、インタビューを収録して放送
する事が多い。」

A 氏「生でもきれいな音だった。」

B 氏「地域の皆さまが参加して運営する『コミュニティスクール』に三原市は力を入れている。是非、取材して頂ければと感じている。」

A 氏「友達が出演したら、子どもたちがラジオを聴くきっかけになるのではないか。」

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・必要にあわせて今後の審議会の中で対応したことについて発表する。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法：事務所への備置き ホームページでの公開

公表の内容：議題、議事の概要および審議内容

公表年月日：令和8年1月22日

9 その他参考事項